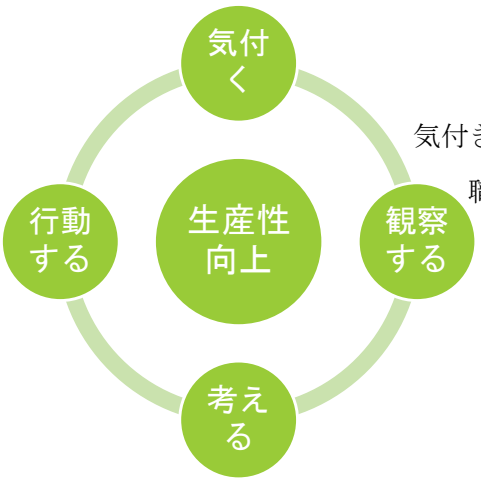
令和７年度　事業計画

神出シニアコミュニティ

１．施設理念

私たちは、ご利用者やご家族に安心していただけるようにサービスの向上に努めるとともに、ご利用者との心と心が触れあう施設を目指します

２．取組課題



気付き、考え、行動できる力を培い、職員一人ひとりが継続的な業務改善を行い、負担軽減に繋げる

（１）生産性向上推進体制の取組

（算定要件）

・利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や必要な安全対策を講じた上で、生産性向上ガイドラインに基づいた改善活動を継続的に行っていること。

・見守り機器等のテクノロジーを１つ以上導入していること。

・１年以内ごとに１回、業務改善の取組による効果を示すデータの提供（オンラインによる提出）を行うこと。

ア　利用者のＱＯＬ等の変化（ＷＨＯ−５［精神的健康状態表］など）

イ　総業務時間及び当該時間に含まれる超過勤務時間の変化

ウ　年次有給休暇の取得状況の変化

（２）コンプライアンスの徹底

・法定研修の開催、研修内容の見直し（ネット配信動画サービスの活用）

・法令順守、ハラスメント研修の実施

・接遇の意識づけ（マニュアルの整備）

３．各部署の取り組み

【特養】

（相談員）　課題　稼働率９７％を維持する

計画　１．入院者の状態を的確に把握。ショートステイ相談員と連携を図り、空きベッド利用を進めていく

２．居室フロア移動等の環境整備を早期に検討し、新規入所の受け入れ態勢を迅速に行う

３．多職種と連携を図りながら入院者が減るよう対応していく

（介護）　　課題　介護への視点・技術の向上

計画　１．清潔保持の強化（陰部洗浄等オムツ内環境改善への取組）

２．職員個々が目標を持って業務にあたり、達成度の確認を行う

３．ケアや決定事項の継続性

（看護）　　課題　業務の効率化

計画　１．業務の総点検や業務フローの改善を行う（業務の取捨選択）

２．人材の再配置や職員個人のスキルアップを図る

３．多職種との連携を図り、利用者の体調管理を強化（早期対応を図る）

（栄養）　　課題　食事介助の技術向上（誤嚥性肺炎予防）

計画　１．新規（再）入退所、入退院時に、病院の管理栄養士との連携を深め、施設内の多職種に情報発信する（随時）

２．食事のホジショニングについての問題に気付き、改善、伝達する力をつける（理学療法士と記述・若しくは動画の事例集を作成）

３．管理栄養士の頸部聴診法の習得、明確なリスク評価・発信

（ケアマネ）課題　誤嚥性肺炎を予防するために

計画　１．誤嚥性肺炎を理解する（プリント配布、研修会の開催等）

２．経口維持加算（Ⅰ）の意識付け。施設サービス計画書に反映

３．定期的にモニタリングを実施

【ショート】

（相談員）　課題　新規利用者の獲得、活気のあるフロア環境

計画　１．近隣居宅事業所への定期訪問（利用時の状況・空き情報の共有）

２．レクリエーション活動の充実（ボランティア演目・外出行事計画を図る）

３．柔軟な受け入れ体制の構築（利用者のニーズを把握）

【デイサービスセンター】

（相談員）　課題　利用者を定着させ収益に繋げる

計画　１．地域の居宅介護支援事業所への広報活動

２．口腔機能向上加算の取得

３．利用者・家族の満足度の向上（アンケート実施）

（介護）　　課題　統一したケアの実施

計画　１．役割に合わせたタイムスケジュールの活用

２．歩行訓練や外出レクなどの活動的なサービスの提供

３．職員のスキルアップのため勉強会の実施（積極的な外部研修の参加）

（看護）　　課題　利用者の状態を把握する

計画　１．利用者の身体・口腔機能の状態の維持向上

２．個々に合わせた機能訓練の実施

３．体調不良時、緊急時対応のケアの見直し

【ケアプランセンター】

（管理者）　課題　記録・報告の効率化

計画　１．ＩＣＴによる音声入力の手順書の作成

２．タブレットの取り扱いについての周知徹底（個人情報に関する取扱）

３．最新の介護保険情報の把握、発信に努める（規定やマニュアルの見直し）

（ケアマネ）課題　情報共有の工夫

計画　１．共有情報の整理、ルール化

２．ラインワークスのグループ機能の活用